



## ソーシャルスキル教育とは

心育成プロジェクト主任 石栗 英敏

担任「Aさん、どうしてBさんを突然たたいたのですか。」

児童A「Bさんがいつも自分の悪口を言うからです。」子どもの「いつも」は「時々」の意味の場合が多いです。

担任「それはいけないですね。Bさんに、いやだからやめてと言ったのにやめないのですね。」

児童A「…言った…と思います。」本人でもよく覚えていないような伝え方だったわけですね。

担任「Bさんは、Aさんにいやなことを言いましたか。」

児童B「ちょっとと言っただけです。」悪い事だと思ったら、子どもは無意識に「ちょっと」をつけます。

担任「Aさんがいやな気持ちになっているのに気づきませんでしたか。」

児童B「笑っていたし、いやそうな顔はしていなかったし…。」苦笑いが通じなかったのでしょうか。

友達との関係が望ましくない子どもには、引っ込んでしまうタイプと、出しゃばってしまうタイプの2つのタイプに分けられると言われています。

引っ込んでしまうタイプは、普段からおとなしく、人の反応ばかりを気にして自分の意見を言わず、いやな思いをさせられても黙って耐え、自分の思いや考えを抑え込んで、人のあとにくっついて行動するようなタイプの子です。ついカーッとなって暴力をふるってしまう場合もあります。逆に、出しゃばってしまうタイプは、自分のしたいこと、言いたいことを相手にお構いなしに押しつけ、思い通りにならなければ悪口や暴力に訴えることもあるタイプの子です。

このような子どもについては、親も教師も、「あの子はおとなしい性格だから。」「叱っても言うことを聞かない子だから。」と性格のせいでは友達との関係がよくないのだと考えてしまいがちです。

しかし、どちらのタイプも、人との接し方についての学びが不十分だった、または望ましくない接し方を学んできてしまったと捉えるのはいかがでしょうか。引っ込んでしまうタイプの子は、友達と対等に付き合う方法を学んでこなかった、または黙って我慢し、やり過ごす方法を学んでしまった。出しゃばってしまうタイプの子は、自分のやりたいことや言いたいことを押し通し、時には暴力に訴えることで自分の欲求を満たす方法を学んでしまった。そのように捉えると、望ましくない行動をするなど注意するのではなく、より望ましい行動はこうだと教えればよいのではないかと発想を転換できます。このように、よい人間関係を築くために、望ましい人との接し方を具体的に指導するのが、ソーシャルスキル教育の考え方です。

昨年度の学校便りでお知らせした通り、昨年度の本校のQU調査の結果では、学級生活満足群の児童が全国と比べて格段に高かった半面、学級生活満足群と非承認群(自分があまり評価されていないと受け止めている)のボーダーライン付近にいる児童もいることが分かりました。そこで、全校体制でソーシャルスキル教育を行うことで、児童同士がよりよい人間関係を築くことができるのではないかと考えたわけです。

まだ取組は始まったばかりですが、職員としては取組の成果に手応えを感じています。今後、心育成P便り「中川っ子」にて、ソーシャルスキル教育の取組の様子と成果についてお知らせしたいと考えております。



# こんな体験をしてきましたー6年修学旅行ー

4月26・27日と、6年生は佐渡へ修学旅行に行ってきました。石栗先生のジンクスが当たることなく、好天のもと、各種の体験をしてきました。その一部を紹介します。



1日目。歴史伝説館。ロボットが佐渡の歴史を再現。ジェンキンスさんにも会えたそう



小木でたらい舟体験。実際に漕いでみて、カヌーとの違いを実感。やってみないと分かりません。



西三川ゴールドパークで砂金取り。10個以上取れる子が続出。何をやってもすぐマスターする中川っ子。学校記録も出たとか！



真野・潮津の里で「のろま人形」に絵付け。なぜかつくった人の顔に似るとか？教室廊下に展示中。



相川、佐渡金山見学。ロボットの声なぜか心に残るとか。暗い坑道もへっちゃらだった4人組。



新穂、朱鷺保護センター。窓越しに見るトキでしたが、環境問題を考えるきっかけになりました。

## 子どもの感想

「佐渡歴史伝説館」最初に順徳天皇、日蓮聖人、世阿弥の順番で見ました。世阿弥の雨乞いの舞はすごく迫力がありました。面を変えるところは素早くて分かりませんでした。リアルなロボットで、学習しながら楽しめました。(MH)

「たらい舟」初体験で、どうくのか分かりませんでした。女船頭さんの指示に従ってこいでみると、けっこう進めるので楽しかったです。下のガラスの所からヒトデ・ウミウシ・ナマコ・ヤドカリ・クラゲ・サザエなどが見えました。(AA)

「ゴールドパーク」今回は18個取れた。バスガイドさんが「欲を出すと取りにくい」と言っていたけど、少し欲があっても取れた。みんな集中していた。20個以上取れた人がいたのでびっくり。やっぱり欲を出さなきゃよかったのかなー。(KY)

## 情報満載！中川小学校のホームページ

教育振興会総会でも紹介があったように、ホームページが充実しています。特に次のページは、家族の会話のネタになる情報がいっぱいです。

「学校日記」 ほぼ毎日更新。昨日何があったか分かります。

「学年日記」 毎月更新。お子さんに聞いてみてください。

「学校だより」「知・徳・体プロジェクトだより」 配布は白黒ですが、ここからならカラー写真で見られます。

「給食献立カレンダー」 夕食のメニューを考える参考に。

その他「年間行事予定」「校区安全マップ」「校歌(音楽も聴けます)」「校地の草花」など、盛りだくさん。半年で3000名位の方に見ていただいています。「中川小学校」で検索してみてください。



# 5月のソーシャルスキルトレーニング

本年度から生活目標をソーシャルスキルトレーニングとして指導していることは、2  
や本号の巻頭言で紹介しました。具体的には、どのような働き掛けをしているのでしょうか。

5月の指導を、シナリオとして紹介します。進行役は宏子先生、演技は  
史子先生と政子先生です。

4月のソーシャルスキルは「温かいあいさつ」でした。あいさつは、これからの人付き合いの点数を70点からスタートできるという魔法の言葉でしたね。あいさつの魔法の力を強くする4つのスキル覚えていますか。相手の目を見て 笑顔で 元気な声で はっきりとでしたね。みなさん、どうでしたか。

5月のソーシャルスキルは、「温かいあいさつパート2」です。あいさつは、「おはよう」や「さようなら」のように「会ったとき」や「別れるとき」にするものだけではありません。

相手に「ありがとうの気持ち（感謝）」「おめでとう・がんばってねの気持ち（激励）」「ごめんなさいの気持ち（あやまる）」を伝えることもあいさつです。

これから、先生方でやってみます。後で、感想を聞きますので、よく見ていてください。

史子になわとびの練習をしている。なわが政子にあたる。

政子：「いた！」

史子：「あ、ごめんなさい。大丈夫？」

政子：「うん、大丈夫だよ。史子さんはいつもがんばっていてすごいね。」

史子：「ありがとう。今度の縄跳び大会がんばるんだ。」

政子：「がんばってね。私も負けないように練習しようっと。」

宏子：今、この中に、「ありがとう」「がんばってね」「ごめんなさい」の気持ちがみんな入っていました。わかりましたか？では、二人に気持ちを聞いてみましょう。

宏子：政子さん、縄が当たったときどんな気持ちがしましたか。

政子：「すぐに、『ごめんなさい。だいじょうぶ？』ってあやまってくれたので、ちょっと痛かったけど史子さんはいい人だなあって思いました。」

宏子：もしも、なわがあたっても史子さんが何にも言わなかったらどうでしょう。

政子：「とてもいやな気持ちになったと思います。そして、史子さんはすごいなんて思わなかったと思います。」

宏子：史子さんは、どうですか。

史子：「あ、どうしようと思いました。怒ると思ったのに、反対にがんばっていてすごいって言われて、すごくうれしかったです。とってもうれしくて、ありがとう、もっともっとがんばろうって思いました。やさしい言葉をかけてくれた政子さんのことが大好きになりました。」

宏子：政子さんも史子さんもありがとうございます。「ありがとう」「がんばってね」

「ごめんなさい」という「温かいあいさつパート2」をいうことによって、仲間がどんどん増えて、相手のことがもっともっと好きになって学校生活が楽しくなりそうです。

これから学級で、「温かいあいさつパート2」について学習します。だれがこのスキルを生かしていくことができるでしょうか。楽しい学校生活を送れるように、がんばっていきましょう。





# 安全ボランティア募集 と最近のトピック



新年度になっても不審者情報が続いています。昨年度は全保護者家庭に「安全パトロールシート」を配布しました。また、中川地区全戸に「安全マップカラー版」を配布しました。ながらパトロール、登下校の付き添いなど、ご協力ありがとうございます。

「児童の安全を守るボランティア」として登録いただいている方は、現在18名です。本年度も、よろしく願いいたします。ただ、18名ではまだ広い中川地区をカバーするには足りません。そこで、次のお願いです。

## 児童の安全を守るボランティアにご協力くださいOT

おじいさん・おばあさん、大歓迎！

仕事がある方も、通勤・帰宅の途中でかまいません。

ご協力いただける方には、マグネットシートをお渡しし、不審者情報をFAXでお送りします。

ご協力いただける方は、下記連絡先まで、次の内容をお教えてください。

・氏名 ・地域名 ・近所の児童名 ・FAX 番号

よろしく願いいたします。

**連絡先** 中川小学校 教頭 渡部栄二

23 - 5108



5年生。バケツ稲栽培に挑戦しています。



1年生。アサガオ栽培を始めます。



高学年。リレー練習に力が入ります。

## 5月後半から6月前半の主な行事紹介

5月16日(水) 全校体力テスト...結果、聞いてみてください。ボランティアのみなさん、感謝！

17日(木) チャレンジ計算...全校では3回目。10日の記録より伸びるかな？

23日(水) 耳鼻科検診...1年3年5年生です。

24日(木) チャレンジスピーチ...チャレンジ音読に変わり本年度から始まる新たな企画。「読む」ではなく「話す」がポイントです。担当は3年・6年。

校内研修...外部の先生をお招きし、全学級の授業参観、講師先生の模擬授業など、職員が修行する1日になります。

25日(金) 全校テスト(国語)・クリーン作戦...運動会に向けて、全校で外清掃です。

28日(月) 運動会前日準備振替週休日

30日(水) 運動会予行練習...本番同様に盛り上がります。お時間取れましたらご覧ください。

31日(木) 全校テスト(算数)...運動会期間でも、学習はきちんと進めます。

6月 2日(土) 運動会前日準備...月曜授業。4~6年生は弁当持参で、午後から準備します。

3日(日) 中川大運動会...閉校記念の種目・イベントがいっぱい。中川小グラウンドでの餅まきも予定されています。

4日(月) 運動会振替週休日...疲れを取って、充電！

8日(金) プール清掃...これも最後の清掃になります。

ふれあいタイム・レッツ遊び...高学年が遊びを提案します。